

講師・パネラーご紹介

高橋 保子氏(東京都)



社会福祉法人 高原福祉会 理事長

20歳で乳幼児教育の世界に入り幼稚園、保育園に勤務。昭和41年居住地に保育園を開設。

不自然な育ち具合に関心を抱き、「人間が人間らしく育つ」という視点で環境の重要性に目を向ける。平成22年「第59回読売教育賞最優秀賞」受賞。

高原福祉会 村山中藤保育園の給食は和食中心で、地元でとれた野菜を使った地産地消の献立。

大橋 和久氏(鳥取県)

社会福祉法人 倉吉東福祉会 倉吉東保育園 園長

昭和53年4月、社会福祉法人倉吉東福祉会母子生活支援施設施設長を勤め、平成6年1月から現職。平成16年6月からは、鳥取県子ども家庭育み協会会長、平成19年6月からは、社会福祉法人倉吉東福祉会理事長を勤める。倉吉東保育園の給食は和食が中心、5歳児クラスは米の栽培体験を実施。



槇尾 幸子氏(岡山県)

社団法人 岡山県栄養士会 地域活動栄養士協議会 会長

中国学園大学現代生活学部人間栄養学科准教授
病院の栄養士、倉敷市の栄養技師等を勤め、平成18年、岡山県立大学保健福祉部栄養学科の非常勤講師となり、平成22年4月から現職。
幼稚園や保育園で園児や保護者向け「食育講習会」を開催。



野間 智子氏(徳島県)

とくしま食育推進研究会 代表

社団法人徳島県栄養士会所属 管理栄養士
平成19年からとくしまブランド飛躍戦略企画委員、平成21年から徳島県農林水産審議会委員を勤める。
とくしま食育推進研究会は会員数15名の食育ボランティア団体、幼児向け啓発プログラムとして「手コマ式食育プログラム」などを開発し、平成21年度内閣府の「食育ボランティア表彰」を受賞。



杉本 昌史氏(高知県)

学校法人 みかづき学園 理事

平成13年4月、学校法人みかづき学園みかづき幼稚園及びみかづき第二幼稚園に勤務。
みかづき学園所有の森(みかづきの森)で年間を通し、「生きる力」の基礎となる、様々な自然体験に取り組む。

